

教科・場面：理科「チョウを育てよう（昆虫）」

学年：3年生

- ①好きな昆虫の「頭」「むね」「はら」「足6本」を色分けする。（授業1）
- ②同心円チャートを使用し分類をする。「昆虫」が「虫」に含まれることを理解する。（授業1）
★色分けをした画像を児童が提出→ディスプレイで見ながら皆で同心円チャートに分ける。
- ③PMIを使用し「さなぎになる昆虫」「さなぎにならない昆虫」がいることを理解する。（授業2）
★「さなぎにならない昆虫」の予想を発表→その場で教員が動画等を調べ答え合わせ、皆で分類する。



授業1

使用方法
活動の展開

ロイロノート
を活用したメリット

児童の様子
や変化



授業2

まとめ ★ノートに書こう
トンボのほかにも、
チョウとちがって
ならない こん虫 がいる。

- 見て分かりやすく、すぐに調べられるので昆虫の単元に合っていた。
- 友達と意見交換がしやすい。
- 児童の発言から授業が展開しやすい。

- ロイロノートの使い方に慣れてくると、児童が工夫してまとめようとする姿が見られた。
- 自分だけでは理解が難しかった児童もほかの友達の意見を見て分かることがあった。